

②文化芸術の振興

◆現状と課題

能代市における文化活動は、音楽・美術・舞踊等の芸術文化、民俗芸能・日本舞踊・民謡民舞等の伝統芸能、茶道・華道・書道等の生活文化など、その活動分野は多岐にわたっています。

芸術文化協会加盟団体や自主学习グループ等の文化活動団体は多いものの、年代によってばらつきがあり、活発な活動を行っている団体は、壮年及び老年世代に多くなっています。一方、若い世代の文化活動への参加は少なく、文化の継承活動の停滞につながる恐れがあります。特に民俗芸能の分野においては、後継者の育成・確保が重要課題となっています。

文化活動の拠点施設となる展示及び収蔵機能を備え、市民が自由に創作活動ができる場が能代市にはなく、優れた芸術作品にふれる機会が少ない現状があります。

重点目標	施策の方向性
1. 文化芸術関連事業の情報提供の強化を図る。	広報紙（市広報、生涯学習のしる、休日イベント情報、館だより、ポスター・チラシ等）、ホームページ掲載や地元マスメディアの活用による情報提供に努める。
2. 市民のニーズの把握と各層・各レベルに合った内容の豊かな文化芸術の提供に努め、市民の文化意識の高揚を図る。	文化会館主催事業（ポピュラー・クラシック・芸術巡回公演等）、秋田県立近代美術館移動展等の主催、共催に努める。
3. 各種文化・芸術団体への支援強化を図る。	能代市芸術文化協会（能代ミュージカル公演、ミュージカルキッズ公演）への支援に努める。
4. 学習成果発表の場の確保・提供に努め、文化芸術団体の育成を図る。	中央公民館祭、地区文化祭、市民芸術文化祭の開催など、発表の場の確保、整備に努める。
5. 民俗芸能団体等保存・継承活動を支援し、指導者養成（後継者育成）を図る。	民俗芸能後継者育成及び合同公演開催への支援に努める。
6. 文化活動における拠点施設の設置推進を図る。	（仮称）ふるさと文化展示館や収蔵施設の設置を検討する。